



I 第7週の発生動向 (2018/2/12~2018/2/18)

1. インフルエンザについては東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内の県内全保健所管内で**警報**が継続しています。
県内全ての保健所管内で定点当たり報告数が減少しましたが、引き続き注意が必要です。
2. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、県全体の報告数の8割以上を弘前保健所管内と五所川原保健所管内からの報告が占めており、今後の発生動向に注意が必要です。

II 第7週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科	インフルエンザ	410	31.54	328	21.87	320	21.33	211	30.14	308	34.22	212	35.33	1789	27.52	-1157
小児科	RSウイルス感染症			1	0.11			5	1.00	1	0.17	1	0.25	8	0.19	0
	咽頭結膜熱	2	0.25					1	0.20	1	0.17			4	0.10	-7
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	17	2.13	17	1.89	9	0.90	5	1.00	8	1.33	7	1.75	63	1.50	-14
	感染性胃腸炎	26	3.25	20	2.22	21	2.10	25	5.00	15	2.50	14	3.50	121	2.88	-48
	水痘			2	0.22	1	0.10			2	0.33	1	0.25	6	0.14	-1
	手足口病	1	0.13	7	0.78	1	0.10	8	1.60					17	0.40	-7
	伝染性紅斑							1	0.20			1	0.25	2	0.05	-1
	突発性発しん	5	0.63	2	0.22	3	0.30	1	0.20	2	0.33			13	0.31	-4
	ヘルパンギーナ							1	0.20					1	0.02	0
流行性耳下腺炎			1	0.11	7	0.70			3	0.50	1	0.25	12	0.29	-6	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					2	1.00			1	0.50			3	0.27	-4
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															-2
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎			1	1.00					1	1.00	2	2.00	4	0.67	0
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

インフルエンザ (五類定点把握対象疾患) 第3回

今シーズン(2017/18)の全国のインフルエンザの定点当たり報告数は、2018年第2週以降増加が続き、第3週から3週続けて50人を超え、第6週に45.38人となり、減少に転じました。50人を超えたのは2005年第9週(50.07人)以来です。

青森県でも、2018年第5週に54.42人となり、2009年第49週(46.63人)を超え、2017年までの過去10シーズンで最も多くなりました(図)。第6週以降は減少が続いていますが、第7週現在も過去5年間の平均を上回っていますので、引き続き注意が必要です。

インフルエンザの警報は、各保健所ごとに定点当たり報告数が30人以上で発令されます。青森県では、現在、県内すべての保健所管内で警報が発令されています。警報は、大きな流行が発生または継続しつつあると疑われることを示します。

インフルエンザ予防対策として、接触感染を防ぐ**手洗いの徹底**と、飛まつ感染を防ぐ**咳エチケット**(マスクの着用や、咳を人に向けないよう口を覆う)が重要です。

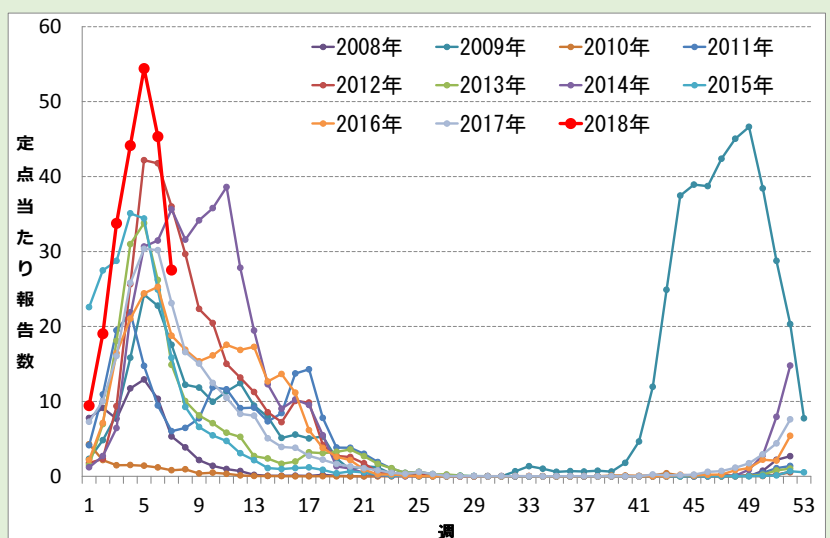


図: 青森県におけるインフルエンザ患者報告数推移 (2008年~2018年第7週)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前1人、八戸市1人、五所川原1人、上十三1人（2018年計：21人）
- ・細菌性赤痢（三類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：1人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：5人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

肝機能障害、高フェチリン血症患者（ふん便、1/18）・・・ヒトライノウイルスC及びヒトパレコウイルス3型：弘前1人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2017年第52週～2018年第7週）

- ・第7週の患者報告数は1789人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1759人【A型：555人、B型：1204人】でした。

A型、B型とも減少が続いていますが、B型がA型の約2倍になっています。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	52	1	2	3	4	5	6	7
東地方+青森市	75	78	201	281	451	700	685	410
弘前	63	67	124	201	359	433	485	328
三戸地方+八戸市	220	220	376	761	838	857	600	320
五所川原	49	79	102	206	248	285	226	211
上十三	75	135	342	584	704	797	546	308
むつ	12	34	92	161	269	465	404	212
合計	494	613	1237	2194	2869	3537	2946	1789

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	52	1	2	3	4	5	6	7
東地方+青森市	40	42	115	158	193	195	179	104
弘前	42	44	71	91	120	94	105	83
三戸地方+八戸市	80	127	249	459	474	409	259	113
五所川原	26	62	74	150	129	115	90	102
上十三	29	86	224	329	363	364	208	106
むつ	3	22	45	52	69	131	87	47
合計	220	383	778	1239	1348	1308	928	555

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	52	1	2	3	4	5	6	7
東地方+青森市	33	30	82	118	251	494	502	304
弘前	21	23	53	110	239	339	380	245
三戸地方+八戸市	133	92	122	282	346	436	311	196
五所川原	23	17	28	56	119	170	136	109
上十三	43	47	101	235	298	398	312	192
むつ	9	12	47	109	200	303	294	158
合計	262	221	433	910	1453	2140	1935	1204

年齢区分別(人)

年齢区分	52	1	2	3	4	5	6	7
～5ヶ月		2	2	5	8	10	3	4
～11ヶ月	5	5	14	21	21	29	27	18
1歳	12	21	44	83	75	99	112	64
2歳	11	20	59	91	100	101	132	88
3歳	13	10	49	129	113	138	127	89
4歳	24	5	40	113	140	206	178	94
5歳	23	16	48	124	169	218	168	95
6歳	24	17	30	134	168	200	195	101
7歳	17	15	29	93	143	232	170	84
8歳	21	17	18	65	129	174	131	81
9歳	25	13	18	68	143	177	116	60
10～14歳	112	50	110	290	490	706	518	253
15～19歳	43	35	93	117	151	189	173	92
20～29歳	38	57	102	84	100	76	73	72
30～39歳	30	70	96	127	151	165	144	104
40～49歳	22	64	126	149	194	200	167	110
50～59歳	23	77	104	139	172	162	153	120
60～69歳	23	52	112	149	154	182	164	119
70～79歳	12	30	70	118	120	121	92	82
80歳以上	16	37	73	95	128	152	103	59

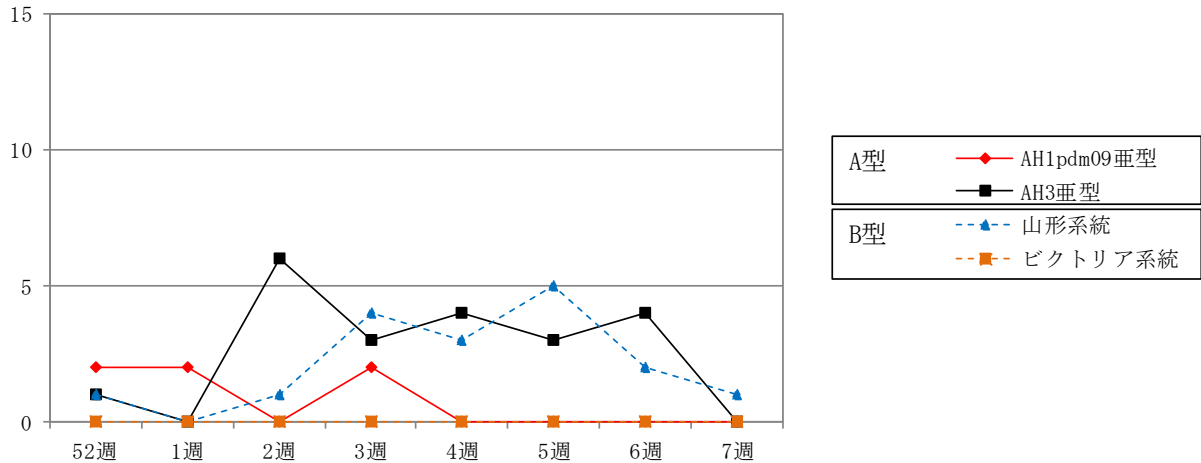
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2017	2018							直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計		
		52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週				
提出検体数		4	2	7	12	7	11	6	1	37	61		
検出 状況	A型	AH1pdm09亜型		2	2		2				2	13	
		AH3亜型		1		6	3	4	3	4		14	21
	B型	山形系統		1		1	4	3	5	2	1	15	18
		ビクトリア系統										0	0
合計		4	2	7	9	7	8	6	1	31	52		

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第4週～2018年第7週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
4	H30.1.22 ~ H30.1.28	百日咳3人		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症 1人			
5	H30.1.29 ~ H30.2.4	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症2人	百日咳1人			カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	
6	H30.2.5 ~ H30.2.11	百日咳1人	アメーバ赤痢1人 梅毒2人				侵襲性肺炎球菌感 染症1人
7	H30.2.12 ~ H30.2.18		細菌性赤痢1人 梅毒1人				

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第4週～2018年第7週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
4	H30.1.22 ~ H30.1.28			2			
5	H30.1.29 ~ H30.2.4		1	1			
6	H30.2.5 ~ H30.2.11		1	1	1		
7	H30.2.12 ~ H30.2.18		1	1	1	1	

Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第6週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	Q熱	つつが虫病
累積報告数	2036	2	19	58	9	2	29	37	1	33

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	デング熱	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	11	1	4	125	74	23	164	159	21	108

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	120	9	58	5	537	37	564	14	4	2

分類	五類	五類	五類	五類
疾病名	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	292	2	3	3

青森県（2018年第1週～2018年第7週までの累計）

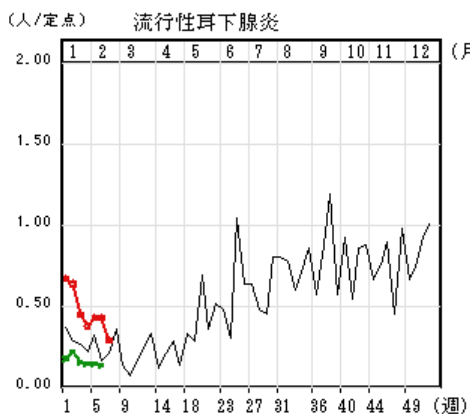
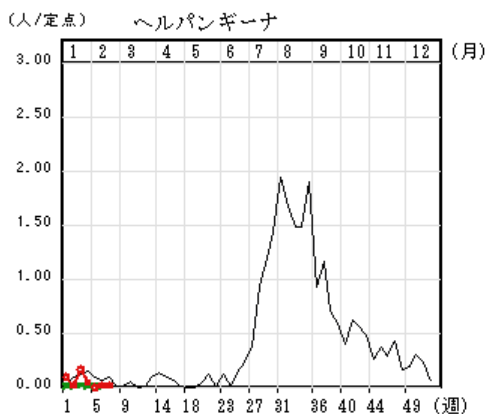
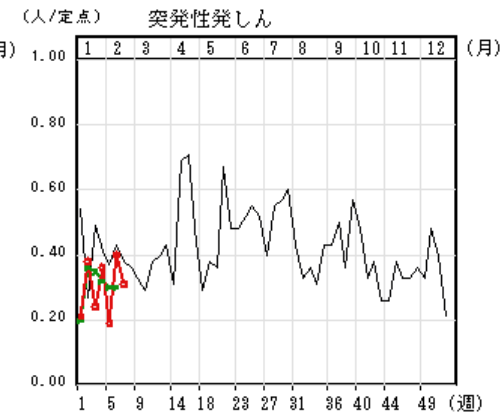
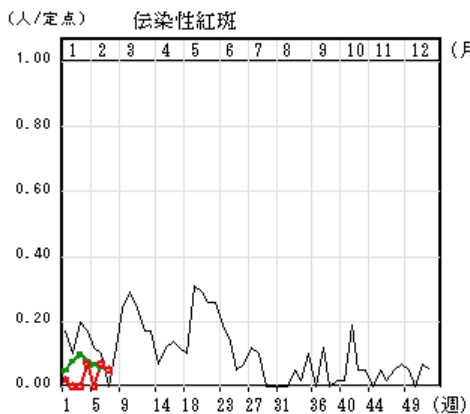
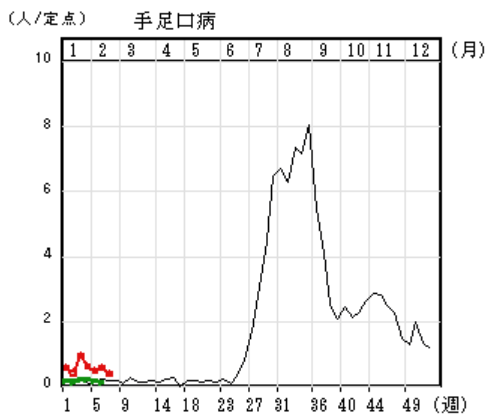
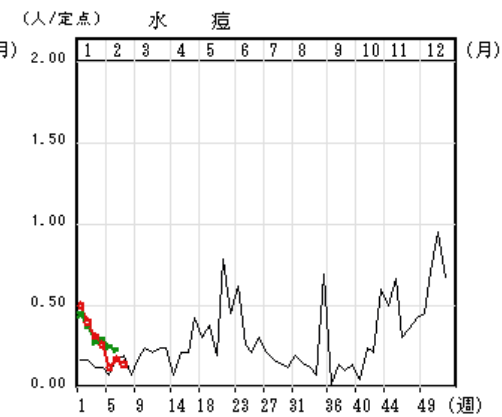
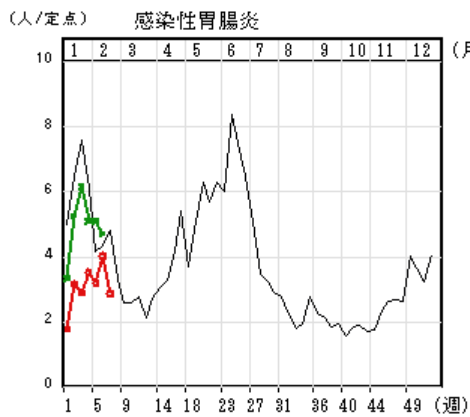
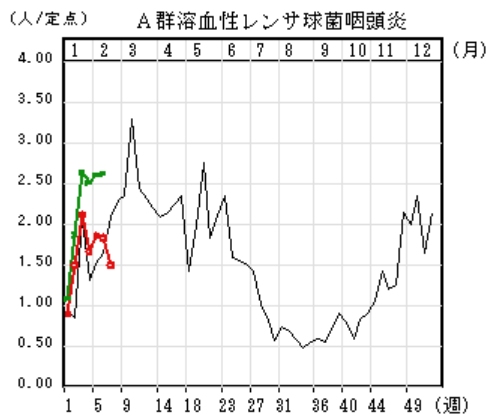
分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	21	1	1	1	5	1	1	1	1	2

分類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	5	1	5

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第7週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国

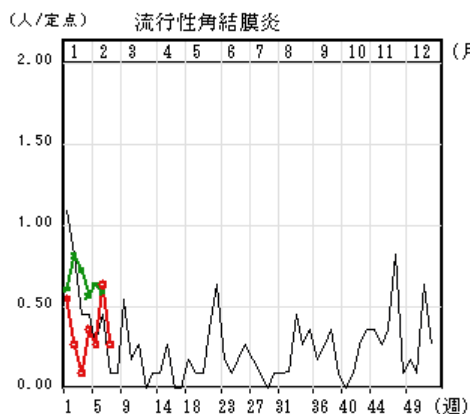
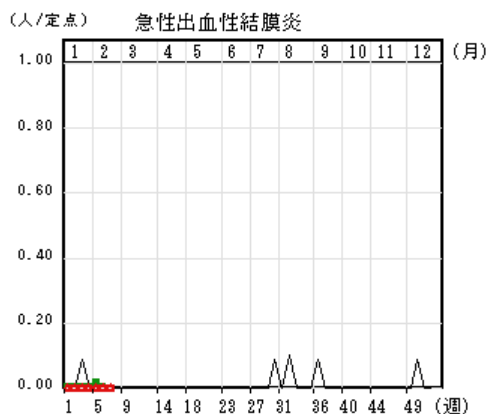




XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第7週、ただし全国は前週)

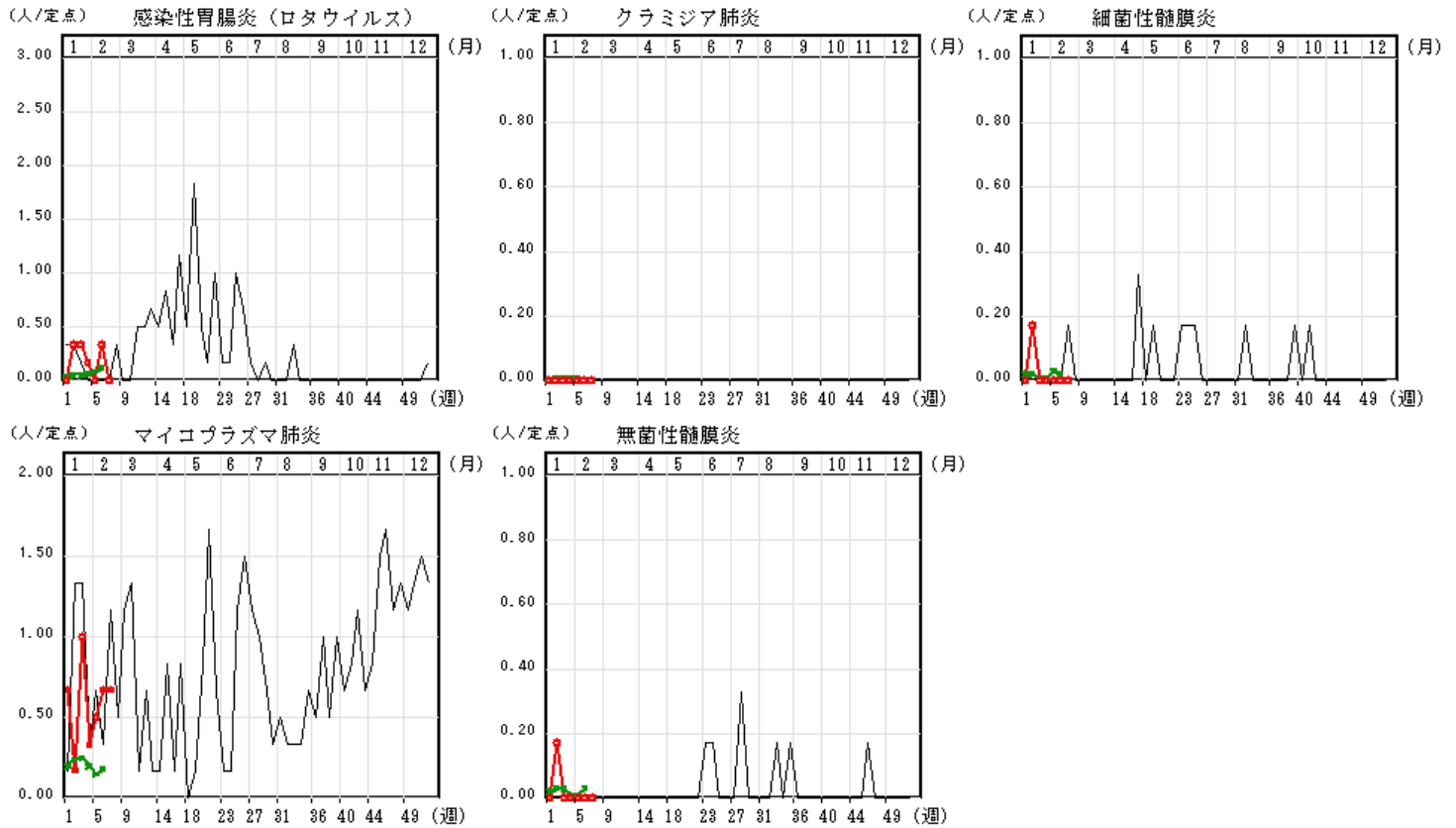
グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、

×—×は2018年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第7週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、 ×—×は2018年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第7週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月				2月			計 (施設別)
		1-4週		5週	6週	7週	7週		
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	0	0	0	0	2	
	発症者数	34	0	0	0	0	0	34	
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	0	0	0	0	
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	
障害関係施設	件数	1	0	1	0	0	0	2	
	発症者数	22	0	15	0	0	0	37	
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	
計(月別)	件数	3	0	1	0	0	0	4	
	発症者数	56	0	15	0	0	0	71	